

(2) 高速バス

① 運行の実態

当地域で発着する高速バスは、道南バス(株)が高速ペガサス号、ジェイ・アール北海道バス(株)が特急とまも号、高速えりも号、高速ひろおサント号を運行している。

表 3-2 高速バスの運行状況

運行主体	路線名	区間		往復便数 (平日)		所要時間
		自	至	往復	便数	
道南バス (株)	①高速ペガサス号	自	札幌駅前	往復	5 便	約 225 分
		至	浦河ターミナル			
ジェイ・アール 北海道バス (株)	②特急とまも号	自	苫小牧駅	往復	1 便	約 230 分
		至	えりも			
	③高速えりも号	自	札幌駅	往復	1 便	約 275 分
		至	えりも			
④高速ひろおサント号	自	札幌駅	往復	1 便	約 280 分	
	至	広尾 6 丁目				

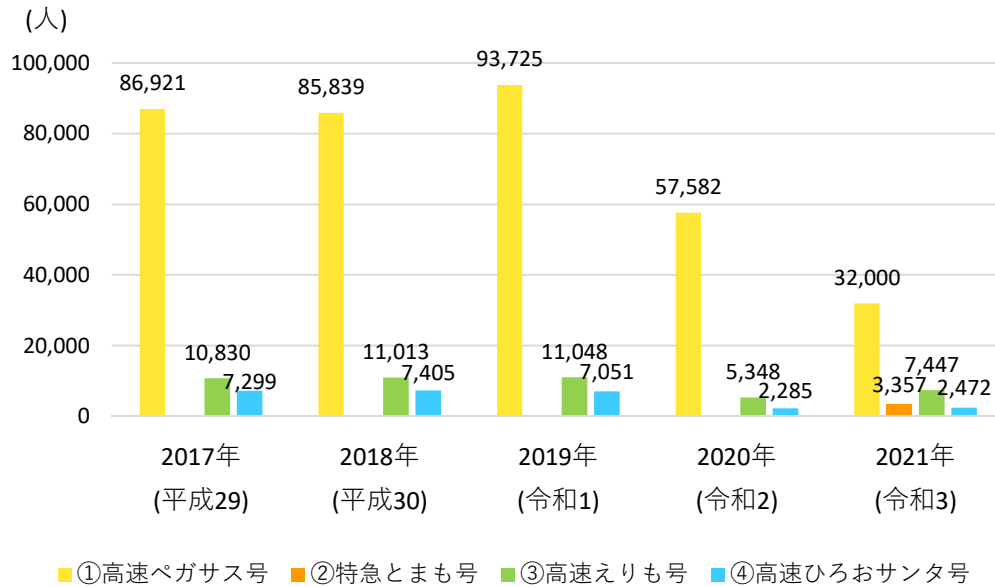
資料：JHB(株)(<https://www.jrhokkaidobus.com>)
道南バス(株)(<https://www.donanbus.co.jp/>)



図 3-2 地域内の高速バスの運行状況

② 利用者数の推移

高速ペガサス号の利用者数は、2017(平成 29)年度から 2019(令和元)年度において 85,000 人以上で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が生じた 2020(令和 2)年以降は減少傾向を示し、さらに減便、一部運休により 2021(令和 3)年度では 32,000 人まで減少しています。高速えりも号及び高速ひろお سانتア号においても同様に利用客数が減少しています(特急とまも号は 2021(令和 3)年 4 月から運行開始)。



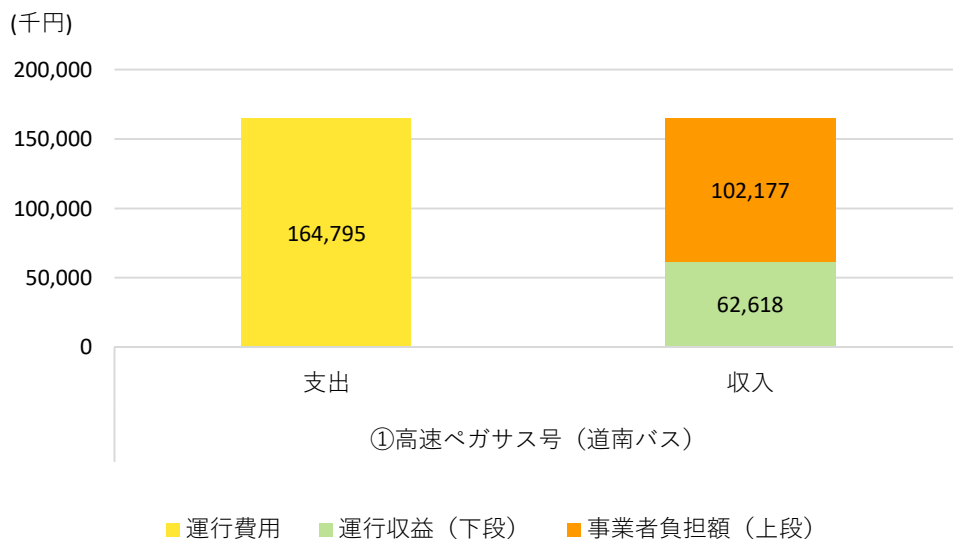
資料：「道南バス(株)」及び「JHB(株)」提供

図 3-3 高速バスの利用者数の推移



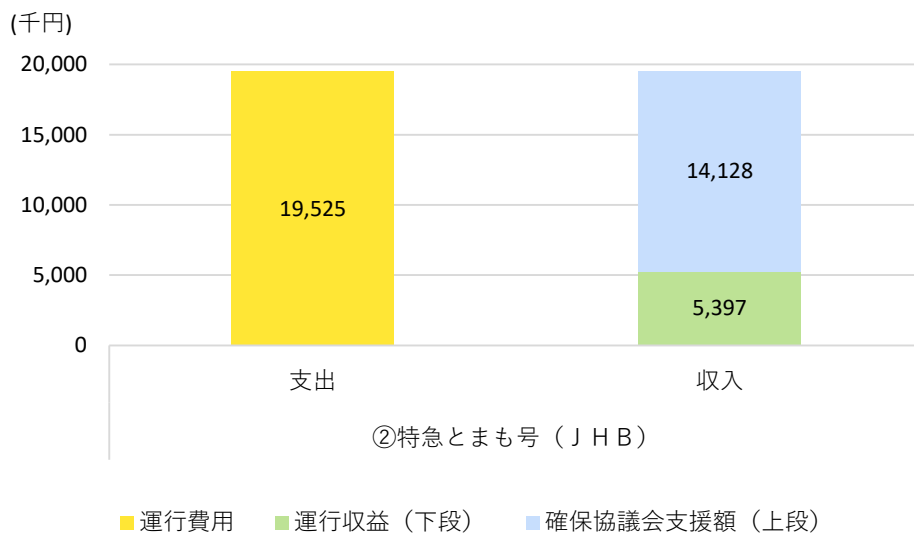
③ 収支及び補助金の状況

2021(令和3)年度の高速バス路線については全路線で支出が収入を上回っており、特急とまも号においては確保協議会※からの拠出金を充当している状況です。



資料：道南バス(株)提供

図 3-4 高速ペガサス号の収支の状況(2021(令和3)年度)



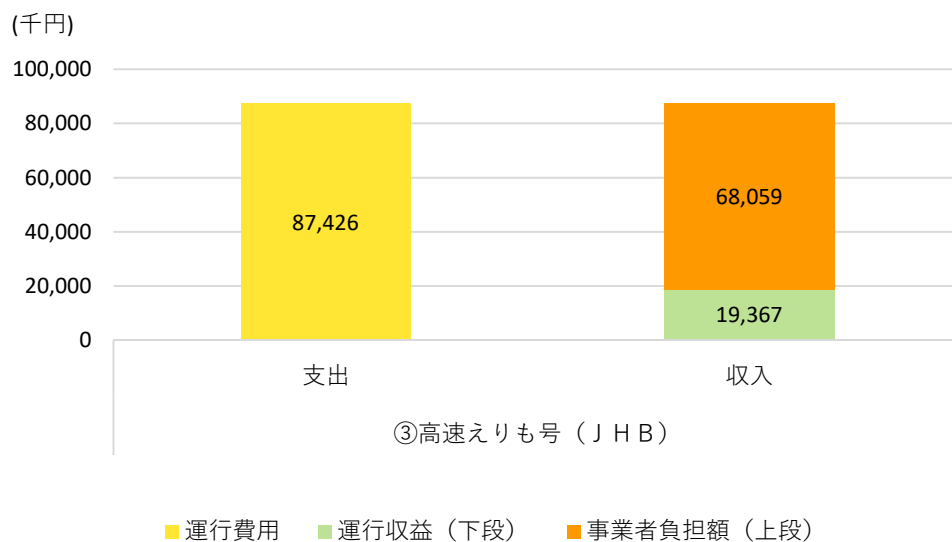
資料：確保協議会提供

図 3-5 特急とまも号の収支の状況(2021(令和3)年度)

※確保協議会～日高地域広域公共交通確保対策協議会

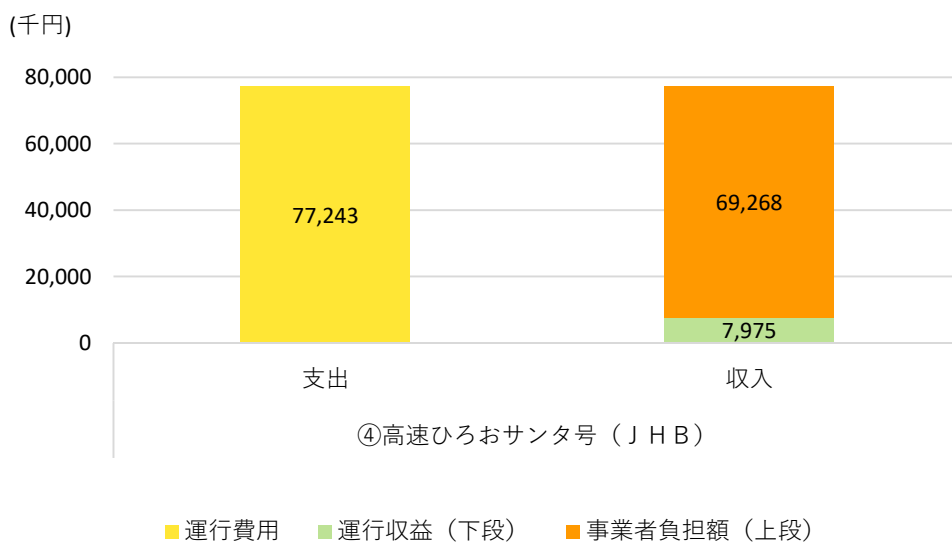
JR 日高線の廃止にあたり、2021(令和3)年2月に設立

管内7町により構成され、JR 北海道からの拠出金の管理や、持続的な広域交通の維持・確保に向けた検討を進めている。



資料：JHB(株)提供

図 3-6 高速えりも号の収支の状況(2021(令和3)年度)



資料：JHB(株)提供

図 3-7 高速ひろおサタ号の収支の状況(2021(令和3)年度)

